

科目名 Subject	伝承美（着装）Ⅰ Traditional Art -Kimono DressingⅠ			教員名	着装チーム	
開講年次	1	開講時期	前期	単位	2単位	
必修／選択	必修	授業形態	実習	時間	60時間	
実践的教育	○					
主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
	○			◎	◎	
科目の概要	山野流美道の概念を礎とし、「日本の心を着る」という豊かな感性と人を思いやる心を育て、日本人としての文化教養を身に着ける。「自分で着る、人に着せる」技術実習を通し、道具の使い方、きものと着つけに関する基礎知識と技能を学び、カジュアルな装いでは日常を、正装からは儀礼を1回1回の授業で丁寧に理解、実践、振り返りを積み重ね、技術者として姿勢を培う。職業実践専門課程に基づくカリキュラムの実践を通し就職、社会事業に役立つ能力を習得するとともに、多様な価値観や考え方を理解し、国内外の美容の現場で必要とされる日本文化「きもの」の技能・知識を有する技術者を育成する。					
授業方法	授業は対面重視で行う。 感染状況によりオンライン授業へ変更となる場合があります。（実技試験は要対面と致します）					
授業の目標	本科目の履修を通して、 ① 山野流美道五大原則に基づいたトータルビューティの習得と美齢学の基礎実践ができる。 ② 「自分で着る、人に着せる」の着つけの基本知識（道具名称、準備の方法、技術者としての心得、自装と他装、カジュアルと正装、季節のコーディネート）を理解し、「自分で着る技術」と「人に着せる技術」を習得し実践することができる。 ③就職1年目から社会に貢献できる技術者として、精神美と美道の実践知トータルビューティと精神美マナー、日本文化の知識を習得し、実践することができる。					
時間外学習 （予習・復習）	本科目は、1コマあたり合計60分の時間外学習が求められます。（30回合計1800分） 予習・復習共に技術者として接客を意識した生活学習を行う。 予習：次回授業対象の範囲につきテキスト・クラスルーム配信の動画や課題、TVや雑誌ほかSNSなどでTP0やコーディネイトを確認する。 復習：学びの経過をSNSに掲載したり各自タブレットに保存するなど技術向上を目で見えて確認する。又TVや雑誌、SNSなどからテクニックの相違を確認すること。 他、コンテストやイベントの教員指導による時間外予習復習も場合により有り得る。総合で30時間以上の時間外学習を見込む。					
教科書・教材	教科書	着物着つけ教本 山野愛子ジェーン 一般財団法人国際美容協会 2020年4月1日 第21刷、他配布プリント				
	教材	半紙、筆記用具、白ソックス、白タオル5本、ハサミ、名前ペン、脱脂綿50g（1枚の大きなもの）女子は前後の背が大きく開いたシャツ（キャミソール）、7分丈のレギンス、男子はV字型シャツ、短パン				
	使用設備・備品	授業に必要な教材は国際美容協会からレンタル（保管は短大教室内）				
	参考文献					
評価方法	平常点 20％ 実技試験 40％、筆記試験 20％、小課題 20％					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生へのフィードバックの方法	ミニ課題については次回授業時に総括コメントを返します。					
	定期試験後に、口頭にて試験の相対的評価を行い次の学習目標を伝え実践させる。					
履修上の注意	①実習時は髪を一つに束ねる事、素足入室は厳禁 ②コンテスト練習、試験のための自主練習は授業時間外に実施することもあります。 ③オンライン授業（zoom）での環境は、全身が映るようカメラの配置を整え、カメラオンで受講してください。					
本科目履修と関連する資格	資格名	美容着付師 （注）美容着付師資格申請は有料で別途手続き有 山野流着装奥伝講師 （注）認定料は美容着付師資格申請料に含む きもの知識検定 初級 （注）美容着付師認定合格者に初級認定証を授与				

授業計画			
	授業内容	到達目標	時間外学習・備考
第 1 回	オリエンテーション トータルビューティと美道について学ぶ	日本の伝承美を通し、自身や他者の美しさに関心を持つことができる。 美道の理念に基づき、トータルビューティを理解し説明できる。	予習：事前にテキストを見る（30分） 復習：ノートへの記録（30分）
第 2 回	着付け前の準備の方法を学ぶ	静かな心、挨拶等、技術者の心得と礼節を意識した行動がとれるようになり、丁寧な準備と技術のための工夫を理解し実践できる。	予習：事前にテキストを見る（30分） 復習：ノートへの記録（30分）
第 3 回	自分で装う：小紋① 着物について学ぶ	着物について知る。着物の種類、カテゴリーなどの知識を理解し説明できる。	予習：配布教材・道具へ記名し次回授業の準備（30分） 復習：復習用プリント（30分）
第 4 回	自分で装う：長襦袢 体型づくりと長襦袢の着付けを学ぶ	自身の体系を整えて長襦袢を自分でできるようになる。丁寧な準備と片付けを学び実践できる。	予習：クラスルームに配信された動画・テキストを見る（45分） 復習：ノートへの記録（15分）
第 5 回	自分で装う：小紋② 日常の着物を着るプロセスを学ぶ	着付けのプロセスを知識として理解し説明できる。自分で着物が着られる。	予習：クラスルームに配信された動画・テキストを見る（30分） 復習：復習用プリント（30分）
第 6 回	自分で装う：小紋と細帯 細帯のプロセスを学ぶ	着付けのプロセスを十分に理解し、自分で着物が着られる。 小紋に合わせた細帯を、自分で結ぶことができる。	予習：体形補正を仕上げてくる。次回授業の準備（45分） 復習：ノートへの記録（15分）
第 7 回	自分で装う：小紋③ 体系に合わせた着付けの工夫を学ぶ	体と着物の関係を理解し説明することができる。	予習：クラスルームに配信された動画・テキストを見る（45分） 復習：ノートへの記録（15分）
第 8 回	自分で装う 他装：帯を学ぶ	名古屋帯の知識と、名古屋帯一重太鼓の構造を理解できる。 人に結ぶことができる。	予習：クラスルームに配信された動画・テキストを見る（30分） 復習：復習用プリント（30分）
第 9 回	自分で装う：小紋④ 小紋の美しい着付けと名古屋帯一重太鼓を学ぶ	着付けの細やかなテクニックを覚え、自分で実践できる。 名古屋帯を自分に結ぶプロセスを理解し実践できる。	予習：クラスルームに配信の動画・テキストを見る（30分） 復習：復習用プリント（30分）
第 10 回	自分で装う 小紋の美しい着付けと名古屋帯一重太鼓を学ぶ	小紋の着つけと帯のトータルバランスを理解し説明できる。自分に似合う装いを工夫することができる。	予習：クラスルームに配信された動画・テキストを見る（30分） 復習：配信された復習用課題（30分）
第 11 回	自分で装う：小紋⑤ 小紋の着つけと帯結びのトータルバランスを学ぶ	自身や他者の美しさに関心を持ち、名古屋帯一重太鼓の技術を実践することができる。	予習：クラスルームに配信された動画・テキストを見る（30分） ノートへの記録（30分）
第 12 回	自分で装う 時間内に仕上げることを学ぶ ◇レベルチェック	コンテストに出場する意識を持ち、時間内に仕上げるることができる。	予習：クラスルームに配信された動画・テキストを見る（45分） 復習：技術写真を見る（15分）
第 13 回	自分で装う：小紋⑥ 着つけと帯結びの評価方法を学ぶ	小紋の着物と名古屋帯の技術自己評価ができる。 コンテストへの技術自己評価ができる。	予習：事前にクラスルームに配信された動画・テキストを見る（30分） 復習：ノートへの記録（30分）
第 14 回	留袖の導入 留袖のヘアメイクと着つけを学ぶ ◇デモンストレーション	礼装にふさわしい、ヘアスタイル着つけのバランス感覚を理解し説明できる。 留袖着つけのトータルバランスを明確にイメージできる。	予習：事前にテキストを見る（30分）、調査学習（15分） 復習：ノートへの記録（15分）
第 15 回	留袖② 長襦袢と留袖の着つけを学ぶ	長襦袢、留袖の着つけについて、人に着せる技術プロセスを理解し実践できる。	予習：調査学習「自分の家の家紋を調べる」（45分） 復習：ノートへの記録（15分）

授業計画			
	授業内容	到達目標	時間外学習・備考
第 1 6 回	長襦袢と留袖の着つけ 礼装・留袖の知識を学ぶ	長襦袢、着物をたたむ事を理解し実践することができる。礼装の着物を理解し説明できる。	予習：クラスルームに配信された動画・テキストを見る(30分) 復習：クラスルームに配信された着物のたたみ方を見る(30分)
第 1 7 回	留袖③ 着物と袋帯を学ぶ	留袖の着付け(復習)、袋帯の知識を理解し実践することができる。	予習：クラスルームに配信された動画・テキストを見る(30分) 復習：ノートへの記録(30分)
第 1 8 回	留袖の着つけ帯結び二重太鼓を学ぶ	二重太鼓を結び仕上りの型を理解し実践することができる	予習：クラスルームに配信された動画・テキストを見る(45分) 復習：技術写真を見る(15分)
第 1 9 回	留袖④ 着物と袋帯二重太鼓の構造を学ぶ	留袖の着つけと袋帯二重太鼓を理解し実践することができる。(復習)	予習：クラスルームに配信された動画・テキストを見る(30分) 復習：ノートへの記録(30分)
第 2 0 回	美しい着つけをを学ぶ	留袖の着つけと袋帯二重太鼓を美しく仕上げる事を理解し実践することができる。	予習：クラスルームに配信された動画・テキストを見る(45分) 復習：技術写真を見て復習(15分)
第 2 1 回	人に着せる：留袖⑤ 着物の格を学び、帯揚げ帯締め結び方を学ぶ	留袖の知識を確認し、着物の格と家紋を学び装いの違いを理解し実践することができる。	予習：クラスルームに配信された動画・テキストを見る(30分) 復習：ノートへの記録(30分)
第 2 2 回	格式ある席の装い ミセスの礼装を学ぶ	礼装にふさわしい、留袖の着つけと袋帯二重太鼓の技術を理解し実践することができる。	予習：クラスルームに配信された動画・テキストを見て復習(30分) 復習：自主練習(60分)
第 2 3 回	人に着せる：留袖⑥ 手早く美しい着つけを学ぶ	留袖の着つけと袋帯二重太鼓の技術を理解し実践することができる。(復習)	予習：クラスルームに配信された動画・テキストを見る(30分) 復習：ノートへの記録(30分)
第 2 4 回	手早く着心地の良い着つけを学ぶ	着る人にふさわしい表現を理解し、手早く美しい着つけを実践することができる。	予習：配信された動画・テキストを見る(60分) 復習：自主練習(60分)
第 2 5 回	人に着せる：留袖⑦ 品格のある着つけを学ぶ	留袖の着付けと袋帯二重太鼓の技術を理解し実践することができる。(復習)	予習：クラスルームに配信された動画・テキストを見る(30分) 復習：ノートへの記録(30分)
第 2 6 回	品格のある着つけを学び、時間内に仕上げることを学ぶ	ミセスの礼装を意識し、品格のある着つけを理解し実践することができる。	予習：配信された動画・テキストを見る(60分) 復習：放課後自主練習(60分)
第 2 7 回	人に着せる：留袖⑧ 表情のある装いとトータルバランスを学ぶ	留袖の着つけと袋帯二重太鼓の自己評価ができる。	予習：事前にクラスルームに配信された動画・テキストを見る(60分)
第 2 8 回	人に着せる：留袖⑧総仕上げ 着つけと帯結びの評価方法を学ぶ	決められた時間内に留袖の着つけと帯結びを熟練することができる。	予習：事前にクラスルームに配信された動画・テキストを見る(45分) 復習：ノートへの記録(15分)
第 2 9 回	創作きものへのチャレンジ： 着付けと帯結びの応用を学ぶ	グループワークを通して、きものから帯のトータルコーディネートを作成することができる。	予習：調査学習(30分) 復習：ノートへの記録(30分)
第 3 0 回	前期の総まとめ	創作きものを通して、日本の伝統と文化の中の美意識の価値観を周りの人へ伝えることができる。	予習：調査学習(30分) 復習：ノートへの記録(30分)